

不適合の管理状況(2020年12月後半審議分)

2020年12月16日～2020年12月31日 の間に、不適合判定検討会にて審議し、不適合と判定したもの。
 なお、不適合事象は重要度に応じて「A～Dのグレード分け」を行い、管理の程度を定めている。

【Aグレード】 0 件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Bグレード】 0 件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Cグレード】 3 件

| No | 審議日 | 号機 | プラント 状態 | 不適合事象・処置計画 |
|----|--------|-----|--------------|---|
| 1 | 12月17日 | 2号機 | 定期事業者 検査中 | 原子炉補機海水設備の点検において、ストレーナに亀裂があることを確認した。 当該ストレーナを取替える。 (原子炉補機海水設備:原子炉関係のポンプ、電動機等の機器へ供給している冷却水を冷やす熱交換器へ海水を供給する設備) (ストレーナ:ゴミを除去する機器) |
| 2 | 12月18日 | 共通 | — | 巡視点検記録の確認において、印刷されていない巡視点検記録(2号機高放射線区域(廃棄物処理建物))があることを確認した。 当該記録を印刷する。また、記録を保管する。 (高放射線区域:外部放射線に係る線量当量率が1時間につき1ミリシーベルトを超えるまたは超えるおそれのある区域) |
| 3 | 12月28日 | 2号機 | 定期事業者 検査中 | 定期事業者検査において、非常用ガス処理設備の流量計の誤差が大きいことを確認した。 当該流量計を取替える。 (非常用ガス処理設備:事故時に原子炉建物を負圧にするとともに放出される気体に含まれる放射性物質を高性能フィルタ等を通して除去し排気筒へ導く設備) |

【Dグレード】 17 件

| No | 審議日 | 号機 | プラント 状態 | 不適合事象・処置計画 |
|----|--------|-----|--------------|---|
| 1 | 12月16日 | 共通 | — | 2号機原子炉冷却材浄化設備において、ポンプ出口流量計の指示針が固着していることを確認した。 当該流量計を点検する。 (原子炉冷却材浄化設備：原子炉内を循環する冷却水から不純物を取り除き、水質を管理するための設備) |
| 2 | 12月16日 | 2号機 | 定期事業者 検査中 | 消火設備において、消火配管の継手部からわずかな水の漏えいを確認した。 当該継手部を補修する。 |
| 3 | 12月16日 | 1号機 | 廃止措置中 | 屋内開閉所の巡視において、天井からわずかな雨水が流入していることを確認した。 当該雨水流入箇所を補修する。 (屋内開閉所：発電所と送電線をつなぐ開閉器（電気を入切するスイッチ）が設置されている建物) |
| 4 | 12月17日 | 2号機 | 定期事業者 検査中 | 液体廃棄物処理設備において、フィルタ差圧計の現場発信器の指示値と比較して、中央制御室の差圧計の指示値が低いことを確認した。 当該差圧計を取替える。 (液体廃棄物処理設備：発電所建物内で発生する廃液を処理する設備) |
| 5 | 12月18日 | 共通 | — | 所内ボイラーにおいて、排ガス分析装置の異常を知らせる警報が発報したことを確認した。 当該分析計を点検する。 (所内ボイラー：空調の暖房用機器および発電所の起動・停止時に蒸気を使用する機器等へ蒸気を供給する装置) (排ガス分析装置：ボイラーから排出される燃焼ガス中の硫黄酸化物、窒素酸化物の濃度を測定する装置) |

| No | 審議日 | 号機 | プラント 状態 | 不適合事象・処置計画 |
|----|--------|-----|--------------|---|
| 6 | 12月18日 | 共通 | — | 放射線管理の手順書において、1号機の廃止措置計画に示したエリアモニタの台数が反映されていないことを確認した。 当該手順書を改正する。 |
| 7 | 12月18日 | 共通 | — | 屋外消防設備の点検において、設置要求のない防火水槽水位計の誤差が大きいことを確認した。 当該水位計は使用していない計器であることから、水位計の入口弁を閉止した上で、使用しない旨を識別表示する。 |
| 8 | 12月21日 | 2号機 | 定期事業者 検査中 | 原子炉建物2階において、通話ができないページング装置があることを確認した。 当該ページング装置を点検する。 (ページング装置:通話機能を備えた放送設備) |
| 9 | 12月22日 | 1号機 | 廃止措置中 | 液体廃棄物処理設備の配管ダクトにおいて、配管ダクト内の壁面のひびからわずかな雨水が流入していることを確認した。 当該ひび割れ部を補修する。 |
| 10 | 12月22日 | 2号機 | 定期事業者 検査中 | 廃棄物処理建物において、ドラム缶を搬入出する扉が自動で閉まらないことを確認した。 当該扉を補修する。 |
| 11 | 12月22日 | 共通 | — | 可搬式窒素供給装置車の点検において、空気圧縮機の計装配管が破損していることを確認した。 当該計装配管を取替える。 (可搬式窒素供給装置車:重大事故等発生時に原子炉格納容器内他の水素爆発を防止するための窒素ガスを製造する装置を搭載した車両) |

| No | 審議日 | 号機 | プラント 状態 | 不適合事象・処置計画 |
|----|--------|-----|--------------|--|
| 12 | 12月23日 | 1号機 | 廃止措置中 | <p>液体廃棄物処理設備において、廃液濃縮器水位計の継手部からわずかな水の漏えいがあることを確認した。</p> <p>当該継手部を補修する。</p> <p>(廃液濃縮器：液体廃棄物を濃縮処理する機器)</p> |
| 13 | 12月24日 | 2号機 | 定期事業者 検査中 | <p>タービン建物1階の巡視において、消火配管の継手部からわずかな水の漏えいを確認した。</p> <p>当該継手部を補修する。</p> |
| 14 | 12月24日 | 2号機 | 定期事業者 検査中 | <p>廃棄物処理建物ダストモニタにおいて、サンプルの採取場所を切り替える電磁弁に動作の異常を知らせる警報が発報したことを確認した。</p> <p>当該電磁弁を取替える。</p> <p>(ダストモニタ：空気中の放射性物質濃度を測定する計測器)</p> |
| 15 | 12月25日 | 共通 | — | <p>雑固体廃棄物処理設備において、モルタル充填を行った9体の廃棄体のうち1体が廃棄体の基準に適合しないことを確認した。</p> <p>当該廃棄体を識別し、保管する。</p> <p>(雑固体廃棄物処理設備：配管廃材等の不燃性の放射性廃棄物を溶融、固化処理する設備) (廃棄体：配管廃材等の不燃性の放射性廃棄物を溶融設備で溶融した物や溶融できない物を切断してドラム缶に詰め、モルタルを充填し、固化したもの)</p> |
| 16 | 12月25日 | 共通 | — | <p>雑固体廃棄物処理設備において、モルタル充填を行った8体の廃棄体のうち4体が廃棄体の基準に適合しないことを確認した。</p> <p>当該廃棄体を識別し、保管する。</p> |

| No | 審議日 | 号機 | プラント 状態 | 不適合事象・処置計画 |
|----|--------|-----|------------|--|
| 17 | 12月25日 | 1号機 | 廃止措置中 | <p>原子炉補機海水ポンプの起動時において、しゃ断器の異常を知らせる警報が発報し、当該ポンプが停止したことを確認した。</p> <p>当該しゃ断器の過電流引外し装置(STD)を取替える。</p> <p>(原子炉補機海水ポンプ:原子炉関係のポンプ、電動機等の機器へ供給している冷却水を冷やす熱交換器へ海水を供給するポンプ) (しゃ断器:電気回路を入切する装置) (過電流引外し装置(STD):電動機および電源を過電流から保護する装置)</p> |